



# 2019年度 三島市立中郷小学校「グランドデザイン」

## 児童の実態:

学校が楽しい53%  
 全国学力・学習状況調査  
 国A→B↑ 算A→B↓  
 体験活動の経験49%

## 保護者の意識:

子は学校が楽しい67%  
 家庭学習をさせる26%  
 子の地域活動参加39%

## 教職員の意識

重点目標を重視91%  
 体験活動の実施52%  
 地域連携74%

## 学校教育目標

やさしく・かしこく・たくましく  
 今を生きる「さとの子」

## 重点目標

徳

「困っている人がいたら助ける」

## 2019年度学校運営目標

- A: 「困っている人を助ける」徳育の実践
- B: 「ものの見方・考え方が働く」授業の実践
- C: 「病気を予防する」健康の実践

国: 第3期教育振興基本計画(H30)  
 静岡県教育振興基本計画「ふじのくに」(H30)

三島市学校教育振興後期5カ年計画(H30)

学習指導要領告示(H29)

開校: 明治6年  
 校訓: 親切・責任  
 旧「成徳学校」

## 地域連携:

- ・学校支援地域本部
- ・地域VS活動
- ・児童PTA参加
- ・農兵節継承

## 教育研究:

- ユニバーサルデザイン
- ・プログラミング
- ・道徳
- ・英語



## 2019年度の施策及び達成目標

A: これを実践するために、学校で恒常的に「思いやり」を主題とした活動を推進するとともに、子どもをPTA活動や地域VS活動に積極的に参加させていく。

(児童: 学校が楽しい H30: 53% → 2019到達目標: 60%)  
 (保護者: 子のPTAや地域活動参加 H30: 39% → 2019到達目標: 50%)

B: これを実践するために、何よりも体験活動をベースに、各教科等の学習指導要領に示されたキーワードを追求していく。

(児童: 全国学力・学習状況調査の全国対比)  
 H30国A→国B↑算A→算B↓ → 2019目標: 国↑算↑  
 (児童: 体験活動の経験 H30: 49% → 2019到達目標: 60%)

C: これを実践するために、教職員自身が健康教育についての意識を改革し、ウィルスの性質や感染に関する正しい知識とスキルを身につける。

(児童: インフルエンザ罹患率 H30: 25% → 2019到達目標: 20.0%)  
 (児童: 病欠人数 H30: 57人/100人 → 2019到達目標: 50人/100人)

## 中郷小ブログ



P=PLAN  
 C=CATCH  
 C=CHECK  
 A=ACTION の略

## 勤務態様:

- ・有休取得促進
- ・教科担任制
- ・PTA業務委譲
- ・サマータイム